

2017 年度

アメリカ夏季セミナー報告書

実習先 セントラルミズーリ大学

実習期間 8月23日～12月8日

新潟国際情報大学

国際文化学科

学籍番号 21016115

宮川陽太

目次

- 1 研修先および実習期間
- 2 研修先概要
- 3 研修の目的
- 4 研修内容
 - 4 - 1 研修のスケジュール
 - 4 - 2 研修の詳細
- 5 当初の目的および目的達成への自己評価
- 6 おわりに

付録

研修日記

1 研修先および実習期間

研修先 セントラルミズーリ大学

研修期間 平成 29 年 8 月 23 日～平成 29 年 12 月 8 日

帰国日 平成 29 年 12 月 8 日

2 研修先概要

(1)大学について

セントラルミズーリ大学は 1871 年に設立された。大学はカンザスシティから東に約 80 キロ離れたウォーレンスバーグに位置しており、13,000 人以上の学生が集い学んでいる。その中には、ミズーリ州以外からも全米で 43 州、国外からでは 57 か国の留学生が在学している。当大学の最大の魅力はアメリカ有数の航空基地であるホワイトマンベースに隣接している環境を用いた航空学であり、多くのパイロット志望の生徒が全国から集まっている。他にも、「ミュールズ」というアメリカンフットボールのチームがあり、定期的に大学内のスタジアムで試合が行われている。また、サークル活動も活発であり、大学全体でスポーツが非常に盛んである。

(2)研修先でのプログラムについて

セントラルミズーリ大学では様々な専攻学部があり、多種多様な分野から多くの生徒を輩出している。今回、NUIS の生徒がお世話になったのは IEP というコースである。これは英語を専攻とする留学生を対象に英語の基礎やアメリカの歴史など、幅広い範囲の英語に関する教育を施すコースである。また、このコースではそれぞれに合った学習をさせるために Reading , Writing , Communication skill , Grammar の 4 つの授業は 9 つにレベル分けされている。そのため、英語が不慣れた学生も英語が得意な学生も充実した環境で学習に励むことができる。

3 研修目的

今回の研修の目的は様々な国籍の人と会話をするためのネイティブな英語を習得することである。世界のグローバル化が進む中、日本人の英語能力の低さはこれから徐々に問題視されていくだろうと思う。そこで、今回の研修では英語を用いたスムーズなコミュニケーションが取れるようになることを目的とした。

また、将来を見据える視野を広げるために、英語の基礎能力を向上させることと異文化への理解や知識を深めることも目標とした。

4 研修内容

以下から研修の内容を記述する。

研修期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

4 - 1 研修中のスケジュール

研修期間中のスケジュールは以下の通りである。

月	日	内容
8	23	成田から出発
	24	セントラルミズーリ大学へ到着、入寮
	25	クラス分けテスト
	31	アメリカンフットボールの試合観戦
9	7	S'more party
	10	Royals Game(野球観戦)
	22	Jefferson city へ課外授業
	23	Kansas city plaza へ観光
10	3,4	Final exam (session 1)
	8	大学内のシアターで劇の鑑賞
	14	Flag festival
	16	S'more BBQ
	27	Pumpkin Farm
11	16	Ceremony
	17 - 24	Thanksgiving break
12	4,5	Final exam (session 2)
	6	Award ceremony
	7	TOEIC テスト
	8	出国

また、研修期間中の時間割は以下の通りで行われた。

Session 1

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
9:00 - 10:50	Reading	Communication skill	Reading	Communication skill	No class
11:00 - 12:50	Writing	Grammar	Writing	Grammar	
12:50 - 14:00	Break				
14:00 - 14:50	Accent Reduction	American Culture	Accent Reduction	American Culture	
15:00 - 15:50	American History	USA and Japan	American History	USA and Japan	
16:00 - 16:50	TOEIC preparation	Conversation Partner	TOEIC Preparation		

Session 2

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
9:00 - 10:50	Reading	Communication skill	Reading	Communication skill	Weekly check in
11:00 - 12:50	Writing	Grammar	Writing	Grammar	
12:50 - 14:00	Break				
14:00 - 14:50	Accent Reduction	American Culture	Accent Reduction	American Culture	
15:00 - 15:50	American History	USA and Japan	Writing Lab	Grammar Lab	
16:00 - 16:50	TOEIC Preparation		TOEIC Preparation		

4 - 2 研修の詳細

スケジュールに記載されている項目の内容は以下の通りである。

i) Reading

各クラスで指定された教科書を使い、英語を読む力を養う授業。教科書だけでなく、小説なども使って授業をする。

ii) Writing

エッセイやテーマに沿った文章の書き方を学び、英文を何度も書く

ことにより、英語を書く力を養う授業。

iii) Communication skill

人とのコミュニケーションを学ぶことやリスニングに重点に置いた授業。試験方法はプレゼンテーションを行い、英語を聞き取る、喋る力を養うことができる。

iv) Grammar

英語の基本的な文法を学び、英文を書いて読む力を養う授業。

v) Accent Reduction

大学の先生ではなくインストラクターが授業を行う。英語の発音を少人数のグループに分かれて会話を交わしながら練習する。

vi) American History

アメリカ史を学び、アメリカの歴史についての知識を深めるための授業。

vii) TOEIC Preparation

TOEIC のスコアを上げることを目的とした授業。授業中は、TOEIC の問題を使用し、定期的に小テストが行われる。

viii) American Culture

アメリカの文化について与えられたテーマに沿って調べ、発表などを行う授業。また、休日などに課外授業を行い、実際に目で見て感じたことを後日、生徒間で発表する時間を設けたりする。

ix) USA and Japan

様々な点において、アメリカと日本の比較を行うことにより 2 つの国の関係性について学ぶ授業。

x) Conversation Partner

日本人 2 人に対して、1 人現地の生徒がつき情報や意見の交換を行ったりする。授業時間内ではカードゲームやレクリエーションを行い、お互いの仲を深める。

xi) Weekly Check in

週末や来週の連絡を行う。また、何か質問があるときはこの時間に聞くこともできる。

5 当初の目的および目的達成への自己評価

今回の研修の目的の達成度については以下の通りである。

i) ネイティブな英語の習得

今回の研修を通して、研修前よりは能力の上達を感じるが、まだま

だ目標とするレベルに達していないので、引き続き勉学に励んでいこうと思う。

ii) 将来を見据えるための視野の拡大

アメリカでの生活は驚きの連続で今までとは違う様々な経験を得ることができた。違う国籍の人と会話することによりその国が日本とはどのように文化や習慣が違うのか知ることができた。この研修を経て、より広い視野で物事に対して考えることができるようになったと思う。

6 反省・課題

この 3 か月半の研修の中でたくさんのことを学ぶことができ、人としても成長することができた。だが、決して現状に満足せずこれからも英語や異文化に対する理解を深める努力をしていきたい。

謝辞

今回、セントラルミズーリ大学 IEP にて懇切丁寧に指導して下さった Jill Thomas さん、Valerie Heming さん、Lindsey Simanowitz さん、Amber Scroggs さん、Matthew Chiesi さん、その他大勢の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、本学の留学担当で 2017 年度前期の授業、留学中の現地サポート、帰国後の各種活動への指導を賜りました、藤本直生先生、矢口裕子先生、小林伊織先生には心より感謝いたします。

そして、新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、今回の留学に参加できたこと、とても有意義な体験をできたこと、心から感謝いたします。

付録 研修日記

第1週 (8/23-8/29)
内容 8/23-8/24 ● 成田からダラスへ飛行機で移動 ● ダラスからカンザスシティへ飛行機で移動 ● カンザスシティから大学へバスで移動 8/25 ● クラス分けテスト実施

所感

成田空港からカンザスシティまで約15時間かけて飛行機で向かった。人生初の長時間のフライトは大変疲れるものだった。

第2週 (8/30-9/5)
内容 8/31 ● アメリカンフットボール観戦

詳細

大学内のグラウンドでアメリカンフットボールの試合が行われたので観戦に行った。試合はミュールズが勝利し、グラウンド中が盛り上がっていた。

第3週 (9/6-9/12)
内容 9/7 ● S'more party 9/10 ● Royals game

詳細

- 授業が終わった後、大学の中庭で S'more party が行われた。S'more party ではマシュマロを鉄の串に刺し、焚火の中に入れ自分の好きな火加減で食べることができる。
- IEP の活動の一環でロイヤルズの試合をカウフマン・スタジアムに

行き観戦した。

第4週 (9/13-9/19)
内容 特記事項なし

所感

まだまだ授業の内容を理解できてない場面も多く、これからの生活に不安を感じることがあった。

第5週 (9/20-9/26)
内容 9/22 ● Road trip to Jefferson city 9/23 ● Kansas city plaza

詳細

- IEP の活動の一環で Jefferson city へ行った。
Missouri state capital へ見学をさせていただき、アメリカの歴史について学ぶことができた。
- IEP の活動の一環で Kansas city plaza へ行った。
皆それぞれ楽しく買い物をしている姿が見られた。

第6週 (9/27-10/3)
内容 10/3 ● Final exam (Session 1)

所感

アメリカにきて初めてのテストだった。
まだ慣れていない環境での試験は緊張したがしっかり回答はすることができた。

第7週 (10/4-10/10)
内容 10/4 ● Final exam (Session 1) 10/8

● 劇の鑑賞

詳細

- Session 1 の試験の 2 日目だった。
- 大学内のシアターで劇の公演が行われた。
演劇を実際に見たのは人生で初の経験だったが、アメリカの文化に触れることができた良い機会だった。

第 8 週 (10/11-10/17)

内容

10/14

- Flag Festival

10/16

- S'more BBQ

詳細

- 当日の朝から昼間まで行われた。
各国ごとにそれぞれの国旗をもって大学周辺を歩き回った。
- 授業後に学外に出て S'more party が行われた。その後、カボチャに絵をかいて自分だけのカボチャを創作した。

第 9 週 (10/18-10/24)

内容

特記事項なし

所感

このころから Recreation center とよばれる運動施設を利用するようになった。ここでサウジアラビア人などの国籍の違う生徒と一緒に運動し、交流を深めることができた。

第 10 週 (10/25-10/31)

10/27

- Pumpkin farm

詳細

当日はカボチャ農場へお邪魔することができた。
アメリカの土地を利用した農場は日本とは比べものにならないほどに広大だった。

第 11 週 (11/1-11/7)

内容

特記事項なし

第 12 週 (11/8-11/14)

内容 特記事項なし

第 13 週 (11/15-11/21)

内容 11/16 ● Ceremony 11/17- ● Thanksgiving break

詳細

Thanksgiving の連休直前に行われたパーティ。
たくさんの料理とお菓子が用意されており、IEP の生徒、先生と一緒に楽しんだ。NUIS の生徒は会場の設営の手伝いをした。

第 14 週 (11/22-11/28)

内容 -11/24 ● Thanksgiving break

詳細

Thanksgiving break ではほとんどの生徒は実家へ帰っていく。
留学生は皆寮にいるが、何日かは旅行に行つて部屋を空けている者も多かった。

第 15 週 (11/29-12/5)

内容 12/4,5 ● Final exam (Session 2)
--

詳細

アメリカで行う最後のテストだった。
当日は朝食をいつもの食堂ではなく、IEP の方々が準備してくださったベーグルをいただいた。

第 16 週 (12/6-12/8)

内容

12/6

- Award ceremony

12/7

- TOEIC

12/8

- 出国

詳細

- 全ての研修が終わった後に開かれた。ここでは IEP の生徒皆に証書が授与され、各クラス代表の生徒のスピーチが行われた。その後は、先生やクラスメイトと写真などを取り、お別れをした。
- 大学の事情により、出国前日に TOEIC が行われた。
- 出国は早朝に大学を出るところから始まった。出発の際、荷物がバスに収まらないというトラブルが起こったがギリギリ間に合うことができた。その後はなんのトラブルもなく出国できた。

